

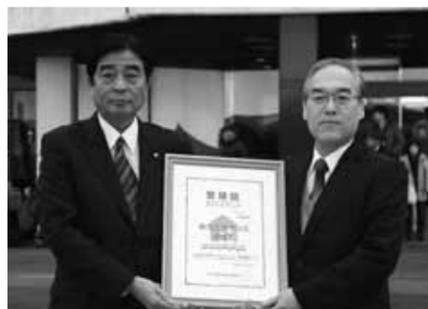
ニュース みなとオアシス宇出津

宇出津港一帯が「みなとオアシス」に

宇出津港一帯が、北陸地方整備局の「みなとオアシス宇出津」に認定され、登録証交付式が1月20日、宇出津港いやさか広場で行われました。

みなとオアシスは、港湾施設を中心とした交流拠点づくりと知名度向上を支援する国土交通省の制度。認定により、国交省のホームページなどで施設のイベントをPRできるほか、全国共通のシンボルマークが使用可能となります。

全国で68番目、県内では七尾港、輪島港に次いで3番目となる認定を受け、持木町長は「これを契機に宇出津地区がさらに活気づくよう盛り上げていきたい」とあいさつしました。



北陸地方整備局の東山茂次長から登録証を受け取る持木町長

募集 能登町空き家情報

あなたの空き家登録しませんか？

空き家があるけれど「当分住む予定が無いので貸したい」、「売りたい」と思っている所有者の皆さん、空き家登録をしませんか。

能登町では町内の空き家をより良く活用するために「能登町空き家情報」事業を行っています。

「能登町空き家情報」では、貸したい・売りたいと考える空き家の所有者が空き家を町に登録申請してもらいます。その後、町が委託している「のと宅地建物取引業組合」が登録可能かを調査し、登録可能ならばホームページ（<http://notolife.com/>）に掲載します。

「家が古いから」「空き家内に荷物があるから」と考えている人も、お気軽にお問い合わせください。

〈問い合わせ〉

- ・空き家情報登録の運用について
ふるさと振興課 ☎ 62-8532
- ・空き家・ホームページについて
のと宅地建物取引業組合 ☎ 62-2022

ニュース 人権擁護委員

人権擁護委員に委嘱状を交付

人権擁護委員委嘱状交付式が1月21日、能都庁舎で行われ、持木町長が法務大臣からの委嘱状を交付しました。

今回委嘱を受けたのは、堂前弘子さん（70）＝笹川＝と本谷憲市さん（65）＝真脇＝の二人。堂前さんは6期目、本谷さんは2期目の委嘱です。持木町長は「これまでの経験を生かして、今後も人権の啓発にご尽力いただきたい」とあいさつしました。委嘱期間は平成25年1月1日から平成27年12月31日までの3年間です。



委嘱状を受ける本谷さん（左）と堂前さん

募集 町営住宅

町営住宅の入居者を募集します

〈募集期間〉平成25年2月15日(金)まで

〈対象住宅〉

たなぎ団地（3LDK）1戸

住所所在地 能登町宇出津イ字9番1地
家賃 月額53,000円

〈入居資格〉

- ①能登町に住所を有する人（予定者を含む）
- ②住宅に困窮していることが明らかでない人
- ③町税などの滞納がない人
- ④収入基準
入居世帯の所得月額が158,000円以上
- ⑤単身の人よりも複数世帯を優先します。



☎建設課 ☎ 76-8304

【能登町役場】 ☎ 62-1000(代)

能都庁舎 (☎62-4506)

総務課 ☎ 62-8510

企画財政課 ☎ 62-8503

監理課 ☎ 62-8504

税務課 ☎ 62-8505

環境対策課 ☎ 62-8507

町民課 ☎ 62-8500

能都サービス室 ☎ 62-8500

ふるさと振興課 ☎ 62-8532

会計課 ☎ 62-8509

柳田庁舎 (☎76-0039)

広報情報推進課 ☎ 76-8301

農林水産課 ☎ 76-8302

柳田サービス室 ☎ 76-8300

農業委員会 ☎ 76-8303

建設課 ☎ 76-8304

内浦庁舎 (☎72-2108)

健康福祉課

(児童保育) ☎ 72-2512

(医療介護) ☎ 72-2502

(福祉庶務) ☎ 72-2503

(健康推進) ☎ 72-2504

(包括支援) ☎ 72-2513

内浦サービス室 ☎ 72-2500

上下水道課 ☎ 72-2507

教育委員会事務局 ☎ 72-2509

議会庁舎 議会事務局 ☎ 76-8310

ニュース 石川県広報コンクール

県広報コンクールで8年連続最優秀

平成25年石川県広報コンクールの結果が1月23日に発表され、広報のとは広報紙（町の部）で8年連続の最優秀賞、組み写真部門でも最優秀賞を受賞しました。最優秀賞となった広報紙は「能登イズム」と題して世界農業遺産を特集した24年12月号。組み写真は同号22-23頁で、里山里海に関連する256枚の写真を配置しました。

最優秀作品は日本広報協会が主催する全国広報コンクールに県代表として推薦されます。

	石川県広報コンクール			全国広報コンクール		
	広報紙(町)	一枚写真	組み写真	広報紙(町村)	一枚写真	組み写真
H18年	最優秀賞	優秀賞	最優秀賞			
H19年	最優秀賞	最優秀賞	最優秀賞	佳作		4席
H20年	最優秀賞	最優秀賞	最優秀賞			
H21年	最優秀賞	最優秀賞	最優秀賞		入選	
H22年	最優秀賞		優秀賞	入選		
H23年	最優秀賞		最優秀賞	2席		
H24年	最優秀賞		優秀賞	入選		
H25年	最優秀賞		最優秀賞	5月に発表予定		

お知らせ 簡易耐震診断

簡易耐震診断を受けてみませんか

能登町では、地震に強いまちづくりに向けて住宅の耐震診断や耐震補強工事の費用の一部を補助していますが、新しく簡易耐震診断もできるようになりました。必要書類と条件が揃っていれば無料で診断できます。

〈補助対象住宅〉

- ・町内に所有し、自ら居住している個人住宅
- ・昭和56年5月31日以前に建てられた木造2階建て以下の住宅

〈実施方法〉町へ簡易耐震診断の申し込みをした後、簡易耐震診断を建築士に行ってもらいます。

〈費用〉費用は無料です。図面がないなど、現地調査が必要な場合には自己負担金が必要となります。

☎建設課 ☎ 76-8304

選挙 能登町長選挙

平成25年3月24日能登町長選挙(予定)立候補予定者説明会を開催

〈投票日〉平成25年3月24日(日)

〈告示日〉平成25年3月19日(火)

■立候補予定者説明会

〈日時〉2月27日(水) 13:30～

〈場所〉能都庁舎4階大ホール

☎選挙管理委員会(総務課内) ☎ 62-8510



ニュース エコギフト

「エコギフト」事業で、鶴川小学校と柳田小学校がダブル受賞

自主的・積極的に環境保全活動に取り組む学校や地域を評価し、特に優れた活動を行っている学校などに対する「エコギフト」の贈呈式が12月25日、石川県庁19階の展望ロビーで開かれました。

能登町からは鶴川小学校が金賞、柳田小学校が奨励賞を受賞。優良事例報告では、鶴川小学校6年の江川友弥さん、鍋谷丞さん、東倉藍海さん、船下愛美梨さんの4人が、6年生で結成する環境保全の推進母体である「環境を守り隊」の活動について発表しました。



鶴川小・柳田小の代表児童

中十七波・乃波木 春風トークショー

『風の人 土の人』

～母娘で語る「協働のまちづくり」～

能登町ゆかりの写真家・中乃波木さんが、お母さんの中十七波さんと「協働のまちづくり」について語ります。

「協働」とは、同じ目的のために対等の立場で協力して働くこと。二人は平成4年に風の人（よそ者）として能登町へやってきました。現在まで二人がどのようにして土の人（土地の人）と協力しあい創作・仕事をしてきたのでしょうか。

町内に「陶房眠兎」を構える陶芸家の十七波さんと、能登を撮る写真家として写真だけでなくエッセイ、講演など幅広い活動をする娘の乃波木さん。共に能登町の魅力を発信し続ける二人の話には風の人と土の人による「協働のまちづくり」のヒントが詰まっているはず。

能登の人はもちろん、能登へ移住したいと考えている人にもぜひ参加してほしいトークショーです。

このイベントに合わせ、二人による食談義と乃波木さんの写真展も開催されます。

【日時】3月17日⑩ 11:00～12:30

【会場】能登町立美術館ロビー（遠島山公園内）

【定員】40人（入場無料）

【問い合わせ・申込先】ふるさと振興課 ☎ 0768-62-8532



中 十七波さん



中 乃波木さん

中乃波木 写真展

「Hop Step Jump Noto」

中学1年で能登に来た写真家・中乃波木さん。当時を言葉で再現したエッセー「大波小波」と母校・柳田中学校の写真で構成する、能登町初の中乃波木写真展。

〈期間〉3月15日⑤～31日⑩

9:00～17:00（入館16:30）月曜休館、入場無料

〈会場〉町立美術館第二展示室

大波小波親子と蟹食談

「風の人になりませんか」

二人の話をもっと詳しく聞きたい人、能登への移住を迷っている人へ。能登自慢の蟹料理を食べながらの楽しい食談です。

〈日時〉3月17日⑩ 13:00～

〈会場〉真脇ポーレポーレ

※詳しくはポーレポーレ（☎ 0768-62-4700）までお問い合わせください。

【入札結果】

12月16日～1月15日

広報紙では、契約金額500万円以上の入札結果を掲載しています。全入札結果は町ホームページに掲載していますので、ご覧ください。 ☎ 監理課 ☎ 62-8504

件名	場所	担当課	契約額(税込)	落札者
自主放送番組制作設備HD化工事	柳田外	広報情報推進課	49,245,000円	NEC ネットズエスアイ(株) 北陸支店
本木地区 配水管布設工事 (1工区)	本木	上下水道課	25,200,000円	山本鉄工所
本木地区 配水管布設工事 (2工区)			12,169,500円	(株) 蔦土木
移動通信用鉄塔施設整備事業 十郎原西谷局 施設基礎工事	十郎原	広報情報推進課	5,541,900円	(有) 山本組
局間伝送路工事			9,660,000円	シンワ通信工業(株) 能登支店
多目的広場 整備工事	藤波	教育委員会事務局	7,350,000円	札木建設
鮭尾地区 飲雑用水施設整備 実施設計業務	鮭尾	農林水産課	6,510,000円	(株) 俵設計
(松波処理区) 路面本復旧工事 その2	松波	上下水道課	8,610,000円	丸建道路(株)
本木送水ポンプ場 機械電気設備工事	本木		17,745,000円	(株) 柿本商会

ニュース インドネシア人漁業実習

3年間の研修・実習を終了し帰国

第9次インドネシア人漁業実習生の修了証授与式が1月16日、県漁協小木支所で行われ、イカ釣り船での研修と実習を終えた40人が修了証を受け取りました。田下副町長は「3年間で身につけた技術を本国で発揮していただきたい」と激励。実習生らは日本での思い出や感謝の言葉を述べました。



募集 消防団

消防団員を募集しています

「あなたです！このまちを守る 消防団」

（消防団入団促進統一標語）

能登町を自分たちの力で守りませんか。火災や風水害、震災などの災害時には、消防団員の力が不可欠です。能登町には現在16の分団があり、約300人の消防団員が能登町のため、昼夜を問わず活動しています。

入団を希望する人は、下記までご連絡ください。

☎ 能登消防署 ☎ 62-0492

内浦分署 ☎ 72-0282

柳田分署 ☎ 76-0085

○消防団員の身分

職業を持ちながら災害時などに活動する消防団員の身分は特別職（非常勤）の地方公務員。団長以外の団員は、町長の承認を得て消防団長が任命します。

団体で活動することが原則であり、現場での指揮命令系統をはっきりさせるために①団長②副団長③分団長④副分団長⑤部長⑥班長⑦団員—という全国的に統一された階級制度をとっています。

納期 税金 / 保険料

今月の納期限は2月28日(木)です。

〈税金〉固定資産（都市計画）税 第4期
国民健康保険税 第8期

〈保険料〉介護保険料 第8期
後期高齢者医療保険料 第11期

ニュース 「能登町寒ぶり焼」試食会

のと寒ぶりを和菓子でPR

町が今年度から実施する「産業育成・活性化支援事業」の採択を受けて、菓子メーカーの(株)いわづみが「能登町寒ぶり焼」を開発。1月15日に国民宿舎能登やなぎだ荘で試食会を行いました。

能登町寒ぶり焼は、ブリの形をした特注の型で、地元の米粉を使った生地を焼き上げます。中身は塩あずきとカスタード、抹茶の3種類。能登大納言小豆を使ったあんや能登海洋深層水の天然塩などが使われています。「甘すぎない」「塩の味わいがアクセントになっている」など好評で、岩住武広常務は「商品を通じて能登町の寒ぶりや豊かな食材をPRしたい」と意気込んでいました。

能登町寒ぶり焼は、1月20日の「のと寒ぶり祭り」の会場で販売。今後は町内のイベントのほか、金沢市の百貨店やスーパーなどで販売を予定しているということです。

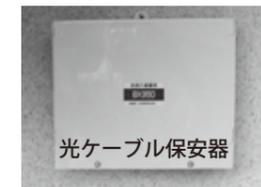


この日は塩あずき80個とカスタード20個を配布

お願い 有線テレビ

増改築などで有線テレビ施設を移設する場合は、必ず事前に連絡を

家屋の取り壊しや外壁のリフォーム、エアコン室外機の設置などで、保安器を取り外したり、ずらしたりする必要がある場合やケーブルの引込線が支障になる場合は、必ず事前に広報情報推進課に連絡してください。



☎ 広報情報推進課

☎ 76-8301

EnjoyNoto 遊々能登

奥能登イベント情報

能登町から2市1町の広報紙に「合鹿庵あえのこと」を紹介しました。



○食祭「珠洲まるかじり」

〈日時〉2月24日(日) 10:00～14:00

飯田町商店街には、恒例のカニ鍋のほか、能登大納言小豆の小豆がゆ、黒米ラーメンなどのグルメも！ 能登杜氏コーナーもあり、食べてよし、飲んでよしの4時間です。



○『かき食談』

〈日時〉3月7日(木) 18:00～

〈場所〉かき浜(穴水町麦ヶ浦)

〈参加費〉4,000円

かきのフルコースを食べながら、「かき談議」に花を咲かせませんか。

☎観光交流推進室 ☎0768-52-3790



○ぞんべら祭り

〈日時〉2月6日(水) 9:00ごろ～

〈場所〉鬼屋神社(門前町鬼屋)

拝殿の一角を水田に見立て、種まき・牛飼いや田植えなどを演じる「なり祝い」という芸能を奉納し、今年の豊作を祈ります。

☎地域振興課 ☎0768-42-8720

今日のオススメ!



■何者 朝井リョウ
影を宿しながら光を探る就活大学生の切実な歩み。あなたの心をあぶり出す書下ろし長編小説。

■夫は犬だと思えばいい。

高濱正伸

子育てに悩み続けるママを救うために。家庭で居場所がなくなったパパの誇りを取り戻すために。超人気塾のカリスマ先生が教える最強の子育てバイブル!



■新刊案内

噂の女 奥田英朗

64(口クヨン) 横山秀夫

海賊とよばれた男(上・下) 百田尚樹

路(ルウ) 吉田修一

日本の七十二候を楽しむ 白井明大

夫婦の散歩道 津村節子 ほか

■行事予定

・読書会 2月20日(水) 13:30～

・おはなし会 2月20日(水) 15:30～

〈開館時間〉水～日曜日 9:00～17:00

〈休館日〉月曜日、火曜日、祝日

中央図書館(宇津公民館内)
☎62-3458

図書館へおいでよ

児童館だより

こどもみらいセンター ☎62-1503 ★:対象未就園児の親子

◆開館時間 9:15～17:00 ◆休館日 月曜日、第3日曜日、12月28日～1月4日

1日(金) 10:30 ★ふれあいタイム

1日(金) 16:00 児童館節分の集い(小学生・大人)

8日(金) 10:30 ★子育て教室

22日(金) 10:30 ★身体計測

27日(水) 15:30 キンボールあそび(小学生・大人)

まつなみキッズセンター ☎72-0269

◆開館時間 10:00～18:00 ◆休館日 日曜日、月曜日

2日(土) 11:00 読み聞かせボランティアひまわり

「おはなし会とランチ!～長いのり巻き作りに挑戦!～」※材料費100円
目標20m!どなたでも参加できます。

8日(金) 15:30 ペン上手(硬筆学習)

13日(水) 15:00 節分ミニお茶会

16日(土) 14:00 読み聞かせボランティアひまわり

20日(水) 15:00 あっぶるたいむ「アリスの会によるお楽しみ会♪」

22日(金) 15:30 ペン上手(硬筆学習)

30cmから40cmの円形のボードに、一定の距離から手投げの矢を投げ、得られた得点により優劣を競う射的競技です。ポイントと呼ばれる矢尻に金属を用いたハードダーツと、プラスチックなどの比較的やわらかい素材を使うことで安全性を高めたソフトダーツがあり、ハードダーツでは2m37cm(厳密には236.855cm)、ソフトダーツでは2m44cm(同243.84cm)離れたところから投げます。

ボードの狙った場所にダーツを命

※大会案内や結果は、主催者、学校、スポーツ少年団などからの報告で掲載しています。

能登町民卓球大会 参加者募集

〈日時〉2月17日(日)9:00～

〈会場〉内浦体育館

〈対象〉町内在住・在勤・通学者で小学生以上

〈種目〉男女別個人戦(小学生・一般)

ダブルス戦(小学生親子ダブルス)

〈参加料〉小学生・親子ダブルス:無料
中学生以上:300円

〈申し込み〉能都・柳田・内浦各体育館にある参加申込書で申し込み

〈申込期限〉2月10日(日)17:00まで

小学生親子ダブルスは、当日申込可

☎町卓球協会事務局(役場:小畑)

☎76-8304

がんばりました(結果)

■鶴川中学校

第36回石川県中学選抜インドアソフテニス大会(1/12・13)

〈男子団体〉③

〈女子団体〉②(北信越大会出場)

■松波中学校

第30回全能登中学校交歓バスケットボール田鶴浜大会(1/12・13)

〈女子の部〉②

ニュースポーツ紹介⑧

New sports 『ダーツ』

中させる技能性だけでなく、ゲームルールによっては高度な戦略性も要求され、精神的な要因に結果が大きく左右される、デリケートな一面があるニュースポーツです。

ゲームの進め方は、自分のスローごとに得点を加算していき、8ラウンドの合計得点を競う最も単純なゲームや、自分の持ち点を得点分だけ減らしていき、最も早く0点としたプレイヤーが勝利するというものなど、さまざまなルールがあります。



※出前講座でもニュースポーツの紹介があります。スポーツ推進委員が楽しく丁寧に指導します。

☎教育委員会事務局 ☎72-2509

第1回 連携研究「自然と文化」能登研究会

能登の里山里海をささえるもの

参加無料
定員60人

〈日時〉2月10日(日) 13:00～17:00

〈場所〉奥能登総合事務所 4階41会議室(能登空港)

【第1部】研究者による報告

・基調報告 「能登の歴史・民俗・伝説をめぐって」

小松和彦(国際日本文化研究センター所長)

・報告

「方言から見た能登の魅力」 新田哲夫(金沢大学人間社会研究域教授)

「能登の土地を守り、未来に活かす」 安井真奈美(天理大学文学部教授)

【第2部】「聞き書き能登」中間報告

地元高校生が里山里海の達人を訪ね、知恵や技術、人生そのものを「聞き書き」した活動を報告します。

【第3部】総合討論

話題提供:「能登の里山里海」における能登町の取り組み

—文化遺産の保存・活用を中心として—

新出直典(能登町教育委員会学芸員)

コメント:中村浩二(金沢大学環日本海域環境研究センター教授)

〈主催〉大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 総合地球環境学研究所

〈共催〉能登町教育委員会、金沢大学

〈後援〉世界農業遺産活用実行委員会

〈問い合わせ〉連携研究「自然と文化」事務局

(総合地球環境学研究所内) ☎075-707-2272